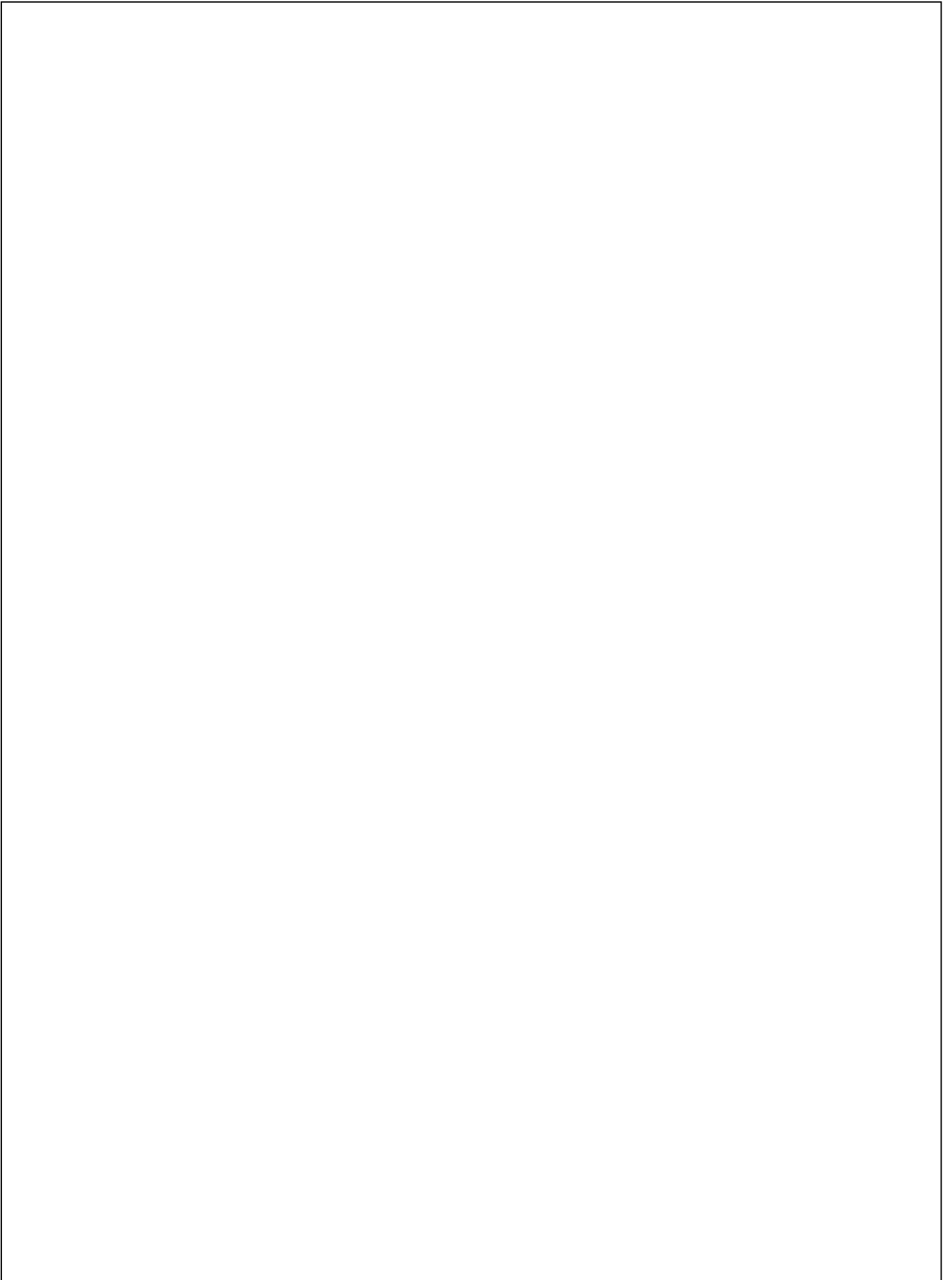


青森市地域コミュニティ 活動事例集 令和7年度版



青森市 市民部 市民協働推進課



はじめに

平素から、町（内）会の皆様には、市政全般につきまして御理解御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、地域における課題が多様化・複雑化してきており、その解決や地域の皆さんの日常生活を維持するために、市民や町会等の地域コミュニティ、ボランティア、NPO をはじめとする市民活動団体などさまざまな主体による地域内のつながりが重要となっております。

地域の個性や魅力を活かしながら、安全・安心に暮らすことができる地域社会づくりに向けて、各地域では課題を解決すべく、安全・安心に向けた取組、地域の環境美化に向けた取組、地域の交流を深め元気なまちづくりを進める取組など、さまざまな活動に取り組んでいます。

この事例集では、令和6年度に各町（内）会が青森市地域コミュニティ活性化事業補助金を活用して実施した取組、並びに各まちづくり協議会が青森市まちづくり構想推進事業補助金を活用して実施した取組を分野別に紹介しています。

本事例集が、地域の皆様の活動のご参考になれば幸いです。

最後に、本事例集の作成にあたり、御協力いただきました皆様方に厚くお礼を申し上げます。

令和7年7月

青森市 市民部 市民協働推進課



事例紹介

●町(内)会 活動事例

＜地域の環境美化に向けた取組＞

「美化・清掃活動」

- 1 泉野町会・築木館町会・八重田町会・矢作町会
- 2 相馬町町会・茶屋町第二町会・市営住宅戸山団地町会・西上古川町会
- 3 孫内町会・旗の台町会・ロイヤル鳴滝町会・石江江渡中町会
- 4 入内町会・合子沢町会・荒川一区町会
- 5 みどりヶ丘町会・奥野第一町会・幸畑町会・油川横町町会
- 6 油川あけぼの町会・ひばりの町会・油川連合町会
- 7 浜町町会・長島南町町会・赤茶町内会・銀町内会

「緑化活動」

- 8 浪打一丁目町会・虹ヶ丘町会・佃第三町会
- 9 はまなす町会・褰懸町会・ベイサイド柳川自治会・西千刈町会
- 10 西滝町会・稲元第三町会・泉川町会・大柳辺町会
- 11 浜田青葉台町会・上八ッ橋町会・東片岡町会・南片岡町会
- 12 橋本第一町会・安方町会・長島町会・下川原町町内会

＜地域の安全・安心に向けた取組＞

「防災訓練」

- 13 北富田町会・三和町会

「除雪活動」

- 14 戸崎町会・浜館団地町会
- 15 新赤坂町会・新城下町町会

＜地域の交流を深め元気なまちづくりを進める取組＞

「健康増進事業」

- 16 東千刈町会・三好町会・山田町町会・板橋町会
- 17 筒井町会・桜町町会・勝田中央町会・勝田第一町会・勝田第二町会

「祭り・納涼会」

- 18 久栗坂町会・造道町会・古館町会・コスモス町会
- 19 あおやま町会・自由ヶ丘町会・花園第一町会・富田町会
- 20 新田町会・相野第一町会・千富町町会・西近野町会
- 21 平和台町会・新城まつり実行委員会・桜木町会・高田町会
- 22 横内町会・常盤町町会・金浜町会
- 23 幸畑阿部野町会・幸畑団地西町会・里見町会・桂木町会
- 24 浜田ニュータウン町会・浜田中央町会・奥野町会・新奥野第二町会

「祭り・納涼会」	25 ハッ橋ニュータウン町会・大野ニュータウン町会・新井田町会
	26 かかしロード280実行委員会・前田町会・八甲町町会・古川三丁目第一町会
「ねぶた・芸術・文化活動」	27 港町町会・茶屋町町会・茶屋町東部町会・北蛭沢町会・赤坂町会・浪館第二町会
	28 西部第5区連合町会・石江江渡下町会・石神町会・みよしの町会・岡部町会・荒川二区町会
	29 筒井南町会・桜川団地町会・油川ねぶた祭り実行委員会・清水町会
	30 曙町町会・松原町会

●まちづくり協議会 活動事例

荒川地区	31 荒川地域を考える会
油川地区	32 油川コミュニティ協議会
三内地区	33 あんずましい三内地域の会
幸畑団地地区	34 幸畑団地地区まちづくり協議会
横内地区	35 横内地区まちづくり協議会
新城地区	36 新城地域づくり協議会
浅虫地区	37 浅虫まちづくり協議会
大野地区	38 おおの地域まちづくり協議会
原別地区	39 原別地域まちづくりを進める会
妙見地区	40 妙見まちづくり協議会
高田地区	41 高田地区まちづくり協議会
東部地区	42 青森東部第9区いきいきまちづくり協議会
浪岡地区	43 なみおか未来創造会議
堤川西地区	44 堤川西地区まちづくり協議会

●補助制度について

45 ○地域コミュニティ活性化事業補助金について ○まちづくり構想推進事業補助金について
--

活動事例

1

活動団体

■ 泉野町会
（東部第2区
世帯数 28 世帯）

■ 築木館町会
（東部第2区
世帯数 39 世帯）

■ 八重田町会
（東部第3区
世帯数 1,200 世帯）

■ 矢作町会
（東部第3区
世帯数 244 世帯）

美化・清掃活動

■ 泉野町会

「清掃活動」

実施時期 8月上旬
事業費 26,000 円

町会員で手分けをし、町内の沿道の草刈りとゴミ拾いを行いました。沿道がきれいになり、通学路も安全に歩くことができるようになりました。



■ 築木館町会

「町内会環境整備事業」

実施時期 4月下旬～11月上旬
事業費 31,000 円

用水路などの除草作業や、不法投棄パトロールを行いました。活動によって、町内会の用水路管理が容易となり、ゴミの不法投棄への抑止力となりました。



■ 八重田町会

「八重田町会環境美化緑地事業」

実施時期 4月上旬～11月中旬
事業費 305,000 円

町会内5か所の花壇に花を植えました。町会員の環境美化運動に対する協力が得られ、活動を通して、町会員同士の親睦も深めることができました。



■ 矢作町会

「融雪溝水路の泥上げ事業」

実施時期 4月下旬～11月下旬
事業費 96,000 円

融雪溝水路の泥上げ事業を実施しました。側溝を蓋上げし、泥上げの作業を行うことで、地域の環境整備がされ、住みよい地域づくりに繋がりました。



活動事例

2

活動団体

■ 相馬町町会
(東部第9区
世帯数 430 世帯)

■ 茶屋町第二町会
(東部第9区
世帯数 203 世帯)

■ 市営住宅戸山団地
町会
(東部第10区
世帯数 193 世帯)

■ 西上古川町会
(西部第2区
世帯数 361 世帯)

美化・清掃活動

■ 相馬町町会

「住みよい町内づくりのための清掃及び景観美化事業」

実施時期 5月中旬～11月下旬
事業費 68,000 円

町内の春・秋の一斉清掃活動の他、町民のゴミに関する認識を高める研修会を実施し、町内環境美化に努めました。



■ 茶屋町第二町会

「茶屋町公園環境美化事業」

実施時期 4月上旬～11月下旬
事業費 160,000 円

草刈、花壇整備、落ち葉拾い等の環境美化活動を定期的に実施しました。町会員同士で協力することによって、交流を深めることができました。



■ 市営住宅戸山団地町会

「市営住宅戸山団地町会内草刈整備事業」

実施時期 6月上旬～6月下旬
事業費 335,000 円

市営住宅敷地内の草刈整備を行いました。地域住民の交流が図られるとともに、町会内の環境美化にもなりました。



■ 西上古川町会

「沖館川の美化活動」

実施時期 6月上旬～9月下旬
事業費 75,000 円

きれいで自然豊かな沖館川の環境を守るため、川沿いの歩道の除草や、清掃活動を実施しました。町会員の参加により、コミュニティも活性化されました。



活動事例

3

活動団体

■ 孫内町会
〔西部第4区
世帯数 36 世帯〕

■ 旗の台町会
〔西部第5区
世帯数 140 世帯〕

■ ロイヤル鳴滝町会
〔西部第6区
世帯数 300 世帯〕

■ 石江江渡中町会
〔西部第7区
世帯数 270 世帯〕

美化・清掃活動

■ 孫内町会

「鶴ヶ坂-孫内道路 水路泥上げ・草刈り」

実施時期 5月上旬～8月下旬

事業費 280,000 円

泥上げや空き缶拾い、草刈りを行いました。町会員全員が参加し、「緑あふれる町会」を目指すことができました。



■ 旗の台町会



「町会内草刈事業」

実施時期 6月上旬～10月下旬

事業費 23,000 円

春と秋の2回、町会内道路脇や公園・空き地の草刈りを行いました。協力して行うことで町会員同士の交流が深まり、町会内の景観美化も図られました。

■ ロイヤル鳴滝町会

「環境美化活動」

実施時期 5月上旬～10月下旬

事業費 40,000 円

地域住民の憩いの場となっている公園に、花壇を設けて、良好な景観づくりに努めました。活動を通して、地域住民の環境美化意識の向上が図られました。



■ 石江江渡中町会



「町内環境整備活動」

実施時期 4月下旬～10月下旬

事業費 111,000 円

道路のゴミ拾い、草取り、落ち葉清掃など、町内の環境整備を実施しました。町会員で協力して行い、明るく清潔なまちづくりに繋がりました。

活動事例

4

活動団体

■ 入内町会

（南部第1区
世帯数 19 世帯）

■ 合子沢町会

（南部第2区
世帯数 105 世帯）

■ 荒川一区町会

（南部第4区
世帯数 133 世帯）

美化・清掃活動

■ 入内町会

「入内町会内環境整備事業」

実施時期 6月上旬～8月上旬

事業費 103,000 円

町会員で協力し、町会内の側溝の泥上げ作業や、草刈りを行いました。町内の環境が整備されることで、事故のない安全な町会づくりに寄与しました。



■ 合子沢町会

「合子沢町会環境整備事業」

実施時期 6月中旬

事業費 99,000 円



合子沢記念公園までの道路にはみ出ている枝切り作業や、側溝の泥上げ作業を行いました。景観美化が図られるとともに、地域の交通安全にも繋がりました。

■ 荒川一区町会

「美観維持と環境確保の町作り」

実施時期 6月中旬～7月中旬

事業費 113,000 円

草刈りを行い、病虫害発生防止のため薬剤を散布しました。美観維持を行うことで、ゴミ類のポイ捨ての抑止につながり、地域の衛生環境が向上しました。



活動事例

5

活動団体

■ みどりヶ丘町会
（南部第5区
世帯数 45 世帯）

■ 奥野第一町会
（南部第7区
世帯数 385 世帯）

■ 幸畑町会
（南部第7区
世帯数 504 世帯）

■ 油川横町町会
（北部第1区
世帯数 215 世帯）

美化・清掃活動

■ みどりヶ丘町会

「町会内環境整備及び美化事業」

実施時期 5月上旬～11月上旬
事業費 51,000 円

町会内の草刈り及び清掃活動を行いました。定期的を実施することで、町内の環境美化が保たれるとともに、町会員同士の親睦が深まりました。



■ 奥野第一町会



「町内環境美化事業」

実施時期 6月中旬
事業費 21,000 円

夏に向けて道路脇の雑草が繁茂してくることによる虫の発生を抑制するため、草刈りを実施しました。地域住民の良好な住環境を維持することができました。

■ 幸畑町会

「幸畑町会 用水路泥上げ清掃作業」

実施時期 4月中旬～5月上旬
事業費 30,000 円

用水路の泥上げ作業とゴミ拾いを実施しました。町会内の環境が整備されるとともに、町会員の親睦も深まりました。



■ 油川横町町会



「令和6年度天田内川河川敷除草事業」

実施時期 7月上旬
事業費 174,000 円

天田内川と周辺の清掃・除草を行いました。きれいにするすることで、ゴミ等を捨てにくい環境を保つことができました。

活動事例

6

活動団体

■ 油川あけぼの町会
（北部第1区
世帯数 110 世帯）

■ ひばりの町会
（北部第1区
世帯数 274 世帯）

■ 油川連合町会
（北部第1区
世帯数 3,245 世帯）

美化・清掃活動

■ 油川あけぼの町会

「町内環境美化事業」

実施時期 4月中旬～11月上旬
事業費 132,000 円

町内一斉清掃（泥上げ、除草）や、道路沿いにフラワーポットを設置することで、町会内の環境美化が図られ、町会員の美化に対する関心も高まりました。



■ ひばりの町会

「清掃活動」

実施時期 5月上旬～9月下旬
事業費 121,000 円



町会区域内の一斉清掃活動を行いました。側溝の中に捨てられたゴミも拾い集め、町会内を綺麗に保つことができました。次年度も活動を継続していきます。

■ 油川連合町会

「油川ふるさと海岸 草刈り及び清掃活動」

実施時期 6月下旬～7月上旬
事業費 119,000 円

海水浴場オープンにあたって、草刈り及びゴミ拾い等の環境整備を行いました。参加者の交流の輪が広がりました。



活動事例

7

活動団体

■ 浜町町会

中部第2区
世帯数 120 世帯

■ 長島南町町会

中部第5区
世帯数 80 世帯

■ 赤茶町内会

浪岡地区
世帯数 65 世帯

■ 銀町内会

浪岡地区
世帯数 114 世帯

美化・清掃活動

■ 浜町町会

「町内会の草刈り事業」

実施時期 6月中旬

事業費 19,000 円

町会内の街路樹下の草刈りを実施しました。地域の環境美化が図られるとともに、町会員が協力することにより、町会内の結束力が向上しました。



■ 長島南町町会



「地域花いっぱいまちづくり事業」

実施時期 4月上旬～11月下旬

事業費 42,000 円

八甲通り緑地帯の花壇を整備しました。みんなで植え付けた花々が咲くと、ゴミ捨てや散歩に出かけるのが楽しくなったという声がありました。

■ 赤茶町内会

「病害虫（アメリカシロヒトリ）一斉防除等事業」

実施時期 6月上旬～10月下旬

事業費 69,000 円

例年に比べ多くの病害虫が発生しましたが、防除散布を2回実施し、地域の美しい緑を守ることができました。



■ 銀町内会



「側溝泥上げ事業」

実施時期 8月上旬

事業費 124,000 円

町内の側溝に堆積した土砂やゴミなどを排除することにより、冠水、悪臭や害虫被害をなくすことができ、地域住民が快適に暮らせる環境が整備されました。

活動事例

8

活動団体

■ 浪打一丁目町会

（東部第3区
世帯数 240 世帯）

■ 虹ヶ丘町会

（東部第5区
世帯数 260 世帯）

■ 佃第三町会

（東部第6区
世帯数 220 世帯）

緑化活動

■ 浪打一丁目町会

「浪打小学校との連携による学習畑づくりとプランター設置・撤収事業」

実施時期 4月上旬～10月下旬

事業費 131,000 円

浪打小学校児童と一緒に学習畑づくりや、プランターの設置を行いました。花を植え、水をやり育てることで、環境美化活動を体験することができました。



■ 虹ヶ丘町会



「緑化普及活動」

実施時期 5月上旬～11月上旬

事業費 296,000 円

町会区域内「ひまわり通り」の歩道上の花壇づくりを行いました。活動を町会員が協力して実施し、会員の交流と共に親睦も深まりました。

■ 佃第三町会

「地域花いっぱいまちづくり事業」

実施時期 5月中旬～10月下旬

事業費 54,000 円

地域内の街路樹花壇の整備を行いました。春に花苗を植栽、その後は、定期的に除草、水やり等を町会員で協力して行い、コミュニティが活性化されました。



活動事例

9

活動団体

■ はまなす町会
（東部第7区
世帯数 296 世帯）

■ 褒懸町会
（東部第11区
世帯数 360 世帯）

■ ベイサイド柳川
自治会
（西部第1区
世帯数 176 世帯）

■ 西千刈町会
（西部第3区
世帯数 652 世帯）

緑化活動

■ はまなす町会

「はまなす公園花壇整備事業」

実施時期 4月下旬～10月下旬
事業費 190,000 円

町会員で協力し、花壇整備や清掃を行い、町会員の憩いの場となる公園の維持管理に努めました。また、6年連続で緑化賞を受賞することができました。



■ 褒懸町会

「町会の花壇づくり事業」

実施時期 5月中旬～11月下旬
事業費 226,000 円

褒懸児童遊園内の環境整備活動を行いました。町会員や造道中学校の生徒たちが協力し取り組み、町会の景観美化が図られ、交流も深めることができました。



■ ベイサイド柳川自治会

「草刈・大掃除実施事業」

実施時期 6月中旬～10月中旬
事業費 393,000 円

住民全員で協力し、草刈及び建物内外の清掃活動を行いました。より良い生活環境となるとともに、住民同士のコミュニティの活性化が促進されました。



■ 西千刈町会

「地域の良好な景観づくりを行うための環境美化活動」

実施時期 5月上旬～7月下旬
事業費 347,000 円

町会所有地の環境整備を行い、町会員から「きれい」などの声をいただきました。良好な景観を作ることができました。



活動事例

10

活動団体

■ 西滝町会

（西部第4区
世帯数 530 世帯）

■ 稲元第三町会

（西部第4区
世帯数 136 世帯）

■ 泉川町会

（西部第6区
世帯数 300 世帯）

■ 大柳辺町会

（南部第1区
世帯数 11 世帯）

緑化活動

■ 西滝町会

「花いっぱい運動事業」

実施時期 4月中旬～9月下旬

事業費 72,000 円

花壇の整備を行いました。町会員が協力して作業することで、親睦が深まりました。また、景観を美化することで、ゴミのポイ捨ての軽減につながりました。



■ 稲元第三町会

「緑化普及活動（環境整備・美化事業）」

実施時期 4月中旬～10月下旬

事業費 6,000 円



花壇に咲いている花をきっかけに、町会員同士のあいさつなどの交流が増えました。地域の活性化に繋がりました。

■ 泉川町会

「清掃活動事業」

実施時期 6月上旬

事業費 77,000 円

草刈りなどの清掃活動を行うことで、町会内の環境が美化されました。活動を通して、町会員の環境に関する意識も向上できたと感じています。



■ 大柳辺町会

「緑と花に囲まれた町づくり事業」

実施時期 6月上旬～10月中旬

事業費 186,000 円



町会内の草刈りや、花を植栽したプランターを配置しました。地域の環境が美化されるとともに、町会員同士の交流も深まりました。

活動事例

11

活動団体

■ 浜田青葉台町会

（南部第6区
世帯数 150 世帯）

■ 上ハッ橋町会

（南部第7区
世帯数 117 世帯）

■ 東片岡町会

（南部第8区
世帯数 380 世帯）

■ 南片岡町会

（南部第8区
世帯数 450 世帯）

緑化活動

■ 浜田青葉台町会

「浜田青葉台町会 緑化普及活動」

実施時期 4月中旬～10月下旬

事業費 171,000 円

町会内にある2つの公園の花壇を整備しました。花を植え、育てることで、町内にうるおいのある憩いの場を提供できました。次年度も継続実施予定です。



■ 上ハッ橋町会



「花壇整備事業」

実施時期 4月上旬～11月下旬

事業費 38,000 円

上ハッ橋児童遊園内の花壇に、花を植え、整備しました。定期的に水やり、除草、花摘みなどの手入れを行い、きれいな景観を維持することができました。

■ 東片岡町会

「花と緑のある街づくり事業」

実施時期 5月上旬～6月下旬

事業費 129,000 円

町会員のほか、老人クラブの皆さんと協力し、花壇づくりを行いました。町会内の環境美化が図られるとともに、町会全体の交流が深められました。



■ 南片岡町会



「花壇整備事業」

実施時期 5月中旬～11月下旬

事業費 82,000 円

町会区域内の三角花壇の整備事業を実施しました。定期的な水やり等の整備活動も、協力して行うことで、町会員同士の親睦が図られました。

活動事例

12

活動団体

■ 橋本第一町会

（中部第3区
世帯数 53 世帯）

■ 安方町会

（中部第4区
世帯数 210 世帯）

■ 長島町会

（中部第5区
世帯数 132 世帯）

■ 下川原町町内会

（浪岡地区
世帯数 139 世帯）

緑化活動

■ 橋本第一町会

「地域の景観づくりと緑化普及事業」

実施時期 5月下旬～6月上旬

事業費 58,000 円

プランターに花苗を植え、町会内に設置しました。緑化普及活動により、町会内の景観が美化されました。



■ 安方町会



「花いっぱい運動2024」

実施時期 4月下旬～11月下旬

事業費 101,000 円

観光客が多く集まる駅前、ベイエリアにある当町会は、環境美化を目指し、花壇整備及びプランターを設置しました。心なごむ街づくりを推進できました。

■ 長島町会

「さわやか活き活き地域づくり事業」

実施時期 4月上旬～11月下旬

事業費 7,000 円

花壇の除草、整地、植栽を行いました。綺麗な花が咲き、町会内の環境が美化され、さわやかな環境になりました。



■ 下川原町町内会



「緑化推進事業」

実施時期 6月下旬～11月上旬

事業費 200,000 円

下川原町商店街を中心にフラワーポットを設置して、花苗を植栽しました。環境美化に繋がり、町内会の住民に明るさと潤いを提供することができました。

活動事例

13

活動団体

■ 北富田町会
〔西部第1区
世帯数 195 世帯〕

■ 三和町会
〔西部第4区
世帯数 556 世帯〕

防災訓練

■ 北富田町会

「北富田町会計画避難・防災組織策定事業」

実施時期 12月中旬～1月中旬
事業費 107,000 円

地域住民の自主防災に関する意識を高めるために、計画避難・防災組織策定事業を実施しました。防災に関する講座を全2回開催し、災害が発生したとき、町会内で起こりうる危険性や、安全な避難をするための意見交換を行いました。本事業を通して、災害時の高齢者・負傷者・幼児等の対応を検討する必要があるという町会員の共通認識が醸成され、防災体制組織として自主防災組織を結成し、対応マニュアルを作成することとなりました。



■ 三和町会

「防災訓練」

実施時期 7月下旬
事業費 48,000 円

地域住民の相互の助け合い、支え合いの意識醸成を図り、災害時における地域内の連携・協力体制を築くことを目的に防災訓練を実施しました。講師には、防災についての心構えをご教授いただきました。実際に消火器を使用した消火活動訓練を行い、貴重な経験となりました。また、非常食が一体どのようなものか、イメージするだけでなく、実際にみんなで食べてみました。訓練を通して、災害時の対処法を学ぶことができました。



活動事例

14

活動団体

■ 戸崎町会
（東部第2区
世帯数 31 世帯）

■ 浜館団地町会
（東部第6区
世帯数 91 世帯）

除雪活動

■ 戸崎町会

「戸崎町会歩道除雪事業」

実施時期 1 1 月下旬～3 月中旬

事業費 110,000 円

町会員がそれぞれ除雪機を持ち寄り、青森環状野内線の歩道の除雪作業を実施しました。活動によって、地域住民の交通の安全を図ることができました。



■ 浜館団地町会



「除雪作業活動」

実施時期 1 2 月上旬～2 月下旬

事業費 631,000 円

除雪機を借上げ、町会敷地内の除雪作業を行いました。活動によって、町会員が安心・安全に生活ができる環境を整備することができました。



活動団体

■新赤坂町会
（東部第10区
世帯数 150 世帯）

■新城下町町会
（西部第5区
世帯数 89 世帯）

除雪活動

■新赤坂町会

「新赤坂町会内除雪事業」

実施時期 12月上旬～2月中旬

事業費 600,000 円

町会員で、毎日交代で歩道や駐車場の除雪を協力して行いました。範囲の広い駐車場は、定期的に除雪機も利用し、住みよいまちづくりに繋がりました。



■新城下町町会

「ゴミ置場付近の除雪活動事業」

実施時期 12月中旬～3月中旬

事業費 75,000 円

道路の除雪作業により、ゴミ置場の入口が雪で塞がれてしまうため、町会員で協力し、ゴミ置場の除雪を行いました。町会内の安心・安全性が向上しました。



活動事例

16

活動団体

■ 東千刈町会
（西部第3区
世帯数 165 世帯）

■ 三好町会
（西部第7区
世帯数 120 世帯）

■ 山田町町会
（南部第3区
世帯数 410 世帯）

■ 板橋町会
（南部第6区
世帯数 350 世帯）



健康増進事業

■ 東千刈町会

「東千刈町会運動会」

実施時期 9月下旬
事業費 105,000 円

コロナ禍のため、6年ぶりの開催となりました。多くの町会員、特に子供たちがたくさん参加してくれました。応援の歓声が高らかに響き渡っていました。



■ 三好町会

「夏休みラジオ体操」

実施時期 7月下旬～8月中旬
事業費 16,000 円

みよし東公園でラジオ体操を実施しました。地域の小学校児童やその家族が多く参加し、参加者の健康増進だけでなく、町会員同士の交流も深まりました。



■ 山田町町会

「夏休み『ラジオ体操』事業」

実施時期 7月下旬～8月上旬
事業費 107,000 円

小学校の夏休み期間中に、ラジオ体操を実施しました。町会員や子どもたちなど、全世代が参加し、世代間の交流が深めることができました。



■ 板橋町会

「三世代交流ラジオ体操」

実施時期 7月下旬
事業費 62,000 円

町会員や子どもたち、老人クラブの皆さんなど多くの方が参加しました。最終日には、レクリエーションとして「サンダル飛ばし」を実施し、楽しみました。



活動事例

17

活動団体

■ 筒井町会
〔南部第7区
世帯数 1,200 世帯〕

■ 桜町町会
〔中部第5区
世帯数 105 世帯〕

■ 勝田中央町会
〔中部第6区
世帯数 280 世帯〕

勝田第一町会
〔中部第6区
世帯数 140 世帯〕

勝田第二町会
〔中部第6区
世帯数 103 世帯〕

健康増進事業

■ 筒井町会

「筒井町会健康体操教室」

実施時期 5月上旬～11月下旬
事業費 300,000 円

健康体操教室を開催しました。計25回実施し、体幹トレーニング、腰痛対策等を行いました。毎年参加者も増加しており、町内の健康増進に寄与しました。



■ 桜町町会

「夏休みラジオ体操」

実施時期 7月下旬
事業費 59,000 円

長島小学校の校庭で、周辺8町会合同のラジオ体操を実施しました。ラジオ体操終了後には、ごみ拾いや草取りを行い、環境美化にもつながりました。



■ 勝田中央町会、勝田第一町会、勝田第二町会

「勝田連合町会 朝のラジオ体操・運動会」

実施時期 7月下旬～8月上旬
事業費 103,000 円

3町会合同でラジオ体操を実施し、開始前後には「朝から元気に遊び隊」として、体を動かし交流を深めました。



活動事例

18

活動団体

■ 久栗坂町会
（東部第1区
世帯数 342 世帯）

■ 造道町会
（東部第3区
世帯数 750 世帯）

■ 古館町会
（東部第5区
世帯数 411 世帯）

■ コスモス町会
（東部第5区
世帯数 380 世帯）

祭り・納涼会

■ 久栗坂町会

「夏祭り」

実施時期 7月下旬
事業費 311,000 円

夏祭りを実施しました。屋台でおいしいものを食べたり、ゲームに参加したりし、多くの町民同士が楽しみながら交流を深めていました。



■ 造道町会

「地域夏まつり実施事業」

実施時期 8月中旬
事業費 548,000 円

造道小学校の校庭に、やぐらを組み立て、地域夏まつりを開催しました。盆踊りをみんなで楽しく踊り、町会員同士の親睦を深めることができました。



■ 古館町会

「青森市古館町会祭り」

実施時期 7月下旬
事業費 603,000 円

祭りを開催し、多くの世代の町会員の交流の場となりました。中でも大抽選会は大盛り上がりでした。次年度も継続して実施したいと考えています。



■ コスモス町会

「夏祭り事業」

実施時期 7月下旬
事業費 453,000 円

荒天のため、急遽開催場所・規模を縮小しての実施となりましたが、町会員の協力により無事開催することができました。町会内の連帯感が醸成されました。



活動事例

19

活動団体

■ あおやま町会
（東部第5区
世帯数 450 世帯）

■ 自由ヶ丘町会
（東部第5区
世帯数 680 世帯）

■ 花園第一町会
（東部第8区
世帯数 350 世帯）

■ 富田町会
（西部第1区
世帯数 250 世帯）

祭り・納涼会

■ あおやま町会

「あおやま町会『夏祭り』」

実施時期 7月下旬
事業費 706,000 円

雨天により、急遽会場を変更しての実施となりました。事業を通じて、役員同士や、参加した町会員と係員など、様々な交流が発生し、親睦が深まりました。



■ 自由ヶ丘町会

「夏の夕べ」

実施時期 7月下旬～9月上旬
事業費 896,000 円

雨天のため、急遽屋内で夏まつりイベントを開催しました。抽選会やゲームコーナーなど大盛況で、町民同士が親睦を深めるきっかけとなりました。



■ 花園第一町会

「盆踊り」

実施時期 8月中旬
事業費 148,000 円

花園町公園にて盆踊りを2日間開催しました。他にもゲーム抽選会などのイベントを実施し、多様な世代の町会員が参加し、交流が図られました。



■ 富田町会

「富田町会秋祭り」

実施時期 10月下旬
事業費 135,000 円

敬老会と文化祭を同時開催しました。スコップ三味線体験や、ゲーム大会も実施し、幅広い世代の親睦が深められるとともに、児童健全育成が図られました。



活動事例

20

活動団体

■新田町会

(西部第1区
世帯数 330 世帯)

■相野第一町会

(西部第1区
世帯数 500 世帯)

■千富町町会

(西部第3区
世帯数 486 世帯)

■西近野町会

(西部第4区
世帯数 239 世帯)

祭り・納涼会

■新田町会

「盆踊り」

実施時期 8月中旬
事業費 128,000 円

盆踊りを開催しました。合間には、親子ミニ花火大会も行い、多世代の交流が図られました。特に、高齢者と児童らの笑顔が印象的なイベントとなりました。



■相野第一町会

「相野第一町会夏まつり」

実施時期 8月上旬
事業費 163,000 円

夏祭りでは、フリーマーケットやカラオケ大会を実施し、多くの町会員が参加し楽しんでいました。町会内の融和が図られたと感じています。



■千富町町会

「令和6年度第30回千富町町会盆踊り大会」

実施時期 8月中旬
事業費 594,000 円

4年ぶりに、毎年恒例の盆踊り大会を開催しました。多くの方が参加し、久しぶりの盆踊りを楽しんでいました。



■西近野町会

「西近野町会 令和6年度夏まつり」

実施時期 6月中旬～9月上旬
事業費 256,000 円

ゲームコーナーや、防災ふれあいの集いエリアを企画し、非常食を実際食べてみることで町会員の防災意識も向上しました。また、交流も深まりました。



活動事例

21

活動団体

■ 平和台町会

(西部第5区
世帯数 371 世帯)

■ 新城まつり実行委員会

岡町町会
(西部第5区
世帯数 89 世帯)

戸門町会
(西部第5区
世帯数 52 世帯)

支村町会
(西部第5区
世帯数 30 世帯)

鶴ヶ坂町会
(西部第5区
世帯数 99 世帯)

■ 桜木町会
(西部第6区
世帯数 215 世帯)

■ 高田町会
(南部第1区
世帯数 267 世帯)

祭り・納涼会

■ 平和台町会

「平和台町会 夏祭り盆踊り大会」

実施時期 8月上旬～8月下旬

事業費 240,000 円

盆踊り大会を行いました。ステージでは、日本舞踊やフラダンスなどが披露されました。動物ふれあいコーナーもあり、子ども達は大喜びでした。



■ 新城まつり実行委員会



「第29回新城まつり」

実施時期 8月中旬

事業費 1,051,000 円

新城まつりを開催しました。学生ボランティアや、学生によるフリーマーケットなどを取り入れ、未来を担う子供たちと地域住民の交流が深まりました。

■ 桜木町会

「桜木町夏祭り」

実施時期 7月下旬

事業費 83,000 円

金魚すくいや、くじ引きなど、子ども達が楽しめるような内容で開催しました。子ども達を通じて、親世代や年配層など多様な世代の親睦が深まりました。



■ 高田町会



「地域住民参加盆踊り大会」

実施時期 8月中旬

事業費 206,000 円

5年ぶりに盆踊り大会を開催しました。およそ 200 名の方が参加し、久しぶりの開催を喜んでいました。住民同士の団結と親睦が深まりました。

活動事例

22

活動団体

■ 横内町会

南部第2区
世帯数 300 世帯

■ 常盤町町会

南部第3区
世帯数 200 世帯

■ 金浜町会

南部第4区
世帯数 120 世帯

祭り・納涼会

■ 横内町会

「横内まつり」

実施時期 8月中旬
事業費 300,000 円

横内まつりを開催しました。老若男女問わず多くの町会員が参加し、交流することで、地域の活性化及び町会員同士の絆を深めることができました。



■ 常盤町町会

「常盤町町会「親睦カラオケ大会」事業」

実施時期 6月中旬～9月中旬
事業費 152,000 円



初めて「親睦カラオケ大会」を開催しました。「敬老の集い」も同時開催し、みんなで歌を楽しみました。

■ 金浜町会

「金浜祭り開催事業」

実施時期 7月中旬～9月上旬
事業費 211,000 円

幼児・児童が楽しめるゲームや、盆踊りを行い、参加者は、祭りを満喫していました。祭りを通して、町会員同士の一体感を盛り上げることができました。



活動団体

■ 幸畑阿部野町会

南部第5区
世帯数 390 世帯

■ 幸畑団地西町会

南部第5区
世帯数 380 世帯

■ 里見町会

南部第5区
世帯数 247 世帯

■ 桂木町会

南部第6区
世帯数 450 世帯

祭り・納涼会

■ 幸畑阿部野町会

「幸畑阿部野町会2024夏祭り開催事業」

実施時期 6月上旬～8月下旬

事業費 531,000 円

カラオケ大会や盆踊りなど様々な企画を実施しました。祭りでの町会員の交流を通して、一体感が醸成されました。



■ 幸畑団地西町会

「幸畑団地西町会ふるさとフェスタ2024」

実施時期 7月上旬～8月下旬

事業費 434,000 円

子供が楽しめる遊びを充実させ、賑わいを創出する工夫を凝らした結果、400人を超える盛り上がりとなりました。



■ 里見町会

「里見町会納涼会」

実施時期 4月上旬～8月中旬

事業費 124,000 円

納涼会で盆踊りを実施しました。町内だけではなく、幸畑団地地区内との親睦が深められ、準備から祭りを通して、地域の活性化が促進されました。



■ 桂木町会

「第9回『桂木町会夏祭り』の開催」

実施時期 7月下旬

事業費 701,000 円

新アリーナの野外スペースで夏祭りを開催しました。祭りを通して、町会員のより一層の連帯感が生まれました。



活動事例

24

活動団体

■ 浜田ニュータウン町会

（南部第6区
世帯数 580 世帯）

■ 浜田中央町会

（南部第6区
世帯数 420 世帯）

■ 奥野町会

（南部第7区
世帯数 300 世帯）

■ 新奥野第二町会

（南部第7区
世帯数 230 世帯）

祭り・納涼会

■ 浜田ニュータウン町会

「第16回 浜田ニュータウン町会夏まつり」

実施時期 6月上旬～8月下旬

事業費 792,000 円

毎年恒例「夏まつり」を開催しました。「ミニ縁日コーナー」では、子ども達で賑わい、祭りを満喫していました。



■ 浜田中央町会



「第37回親睦納涼まつり」

実施時期 8月上旬

事業費 377,000 円

輪投げやルーレットなど、子ども達はさまざまなゲームで楽しんでいました。町会住民のコミュニケーションの場として、住民同士の親睦が図られました。

■ 奥野町会

「令和6年度奥野町会夏祭り事業」

実施時期 7月下旬

事業費 255,000 円

雨天のため、規模を縮小しての実施となりましたが、祭りを行うことで、子どもや親、町会員の交流が深まり、地域コミュニティの活性化が図られました。



■ 新奥野第二町会



「盆踊りとゲーム大会」

実施時期 8月下旬

事業費 80,000 円

盆踊りでは、講師をお招きし、初心者でも楽しく踊ることができました。射的、ダーツ、輪投げなどを用意し、子ども達はゲームに夢中になっていました。

活動事例

25

活動団体

■ ハッ橋ニュータウン 町会

（南部第7区
世帯数 420 世帯）

■ 大野ニュータウン 町会

（南部第8区
世帯数 600 世帯）

■ 新井田町会

（北部第1区
世帯数 283 世帯）

祭り・納涼会

■ ハッ橋ニュータウン町会

「ハッ橋ニュータウン町会秋祭り」

実施時期 9月上旬

事業費 601,000 円

筒井南小学校吹奏楽部の演奏や、交通安全の講和、盆踊りなどさまざまな企画を実施し、子どもから高齢者まで幅広い世代間の交流が深まりました。



■ 大野ニュータウン町会

「『大野ニュータウン秋祭り』」

実施時期 9月下旬

事業費 602,000 円

悪天候のため、急遽西大野市民館内での縮小開催となりましたが、町会員の協力で無事に開催することができました。町会内の意思疎通が図られました。



■ 新井田町会

「町会『夏まつり』」

実施時期 7月下旬～8月上旬

事業費 387,000 円

夏まつりを開催しました。ビンゴやゲームコーナーなどがあり、多くの地域住民が参加しました。交流が図れ、町会内のコミュニケーションが充実しました。



活動事例

26

活動団体

■ かかしロード280 実行委員会

油川茶屋町町会
〔北部第1区
世帯数 34 世帯〕

油川寺町町会
〔北部第1区
世帯数 57 世帯〕

油川仲町町会
〔北部第1区
世帯数 52 世帯〕

羽白町会
〔北部第1区
世帯数 146 世帯〕

■ 前田町会
〔北部第2区
世帯数 119 世帯〕

■ 八甲町町会
〔中部第5区
世帯数 80 世帯〕

古川三丁目第一町
会
〔中部第5区
世帯数 80 世帯〕

祭り・納涼会

■ かかしロード280実行委員会

「第18回かかしロード280」

実施時期 5月下旬～12月上旬

事業費 1,718,000 円

国道280号線バイパス沿線に、約400体のかかしを展示しました。個性豊かなかかしが立ち並ぶイベント「かかしロード」は、地域の風物詩として定着しており、今年も地域の活性化に貢献することができました。



■ 前田町会



「盆おどり大会」

実施時期 8月中旬

事業費 201,000 円

雨天のため、急遽市民館内で実施しました。野外に設置したやぐらは使用できませんでしたが、5年ぶりの開催のため、町会員は楽しんで踊っていました。

■ 八甲町町会、古川三丁目第一町会

「古川地域カラオケ交流事業」

実施時期 9月下旬

事業費 99,000 円

古川市民センターまつりを活用し、地域住民のカラオケ大会を2町会で共催しました。カラオケ飛び入り参加コーナーも設け、皆さん歌を楽しんでいました。



活動事例

27

活動団体

■ 港町町会

（東部第9区
世帯数 450 世帯）

茶屋町町会

（東部第9区
世帯数 279 世帯）

茶屋町東部町会

（東部第9区
世帯数 153 世帯）

■ 北蛸沢町会

（東部第10区
世帯数 260 世帯）

■ 赤坂町会

（東部第10区
世帯数 240 世帯）

■ 浪館第二町会

（西部第3区
世帯数 600 世帯）

ねぶた・芸術・文化活動

■ 港町町会、茶屋町町会、茶屋町東部町会

「港町町会ねぶた運行」

実施時期 5月中旬～8月下旬

事業費 931,000 円

今年も、近隣町会と共同事業としてねぶた運行を実施しました。子ども達への地域の伝統文化ねぶたの良き伝統の理解・伝承と愛着心育成に繋がりました。



■ 北蛸沢町会



「子どもねぶた町内運行」

実施時期 7月下旬

事業費 152,000 円

今年は、新しいねぶたを町会で制作しました。子どもねぶたの町内運行当日には、多くの町会内の人たちが運行に協力・参加してくれました。

■ 赤坂町会

「赤坂町会地域ねぶた文化推進事業」

実施時期 7月上旬～10月下旬

事業費 485,000 円

町会ねぶた運行を通して、町会住民同士の親睦や連帯が向上し、地域文化として次世代へ継承する基盤ができました。



■ 浪館第二町会



「子供ねぶた運行」

実施時期 8月中旬

事業費 352,000 円

若芽保育園からスタートし、浪館第二町会区域内を運行しました。町会員同士の交流が深まり、また、地域の子供達へ伝統意識を高める一助となりました。

活動事例

28

活動団体

■西部第5区連合町会

(西部第5区
世帯数 4,110 世帯)

■石江江渡下町会

(西部第7区
世帯数 380 世帯)

石神町会

(西部第7区
世帯数 320 世帯)

みよしの町会

(西部第7区
世帯数 135 世帯)

岡部町会

(西部第7区
世帯数 500 世帯)

■荒川二区町会

(南部第4区
世帯数 120 世帯)

ねぶた・芸術・文化活動

■西部第5区連合町会

「新城元気ねぶた運行事業」

実施時期 8月中旬

事業費 1,604,000 円

新城の平岡地区と山田地区を2日間に分けてねぶた運行しました。運行していると、待っていたかのように皆さん家の外に出て声援を送ってくれました。



■石江江渡下町会、石神町会、みよしの町会、岡部町会



「地域ねぶた運行事業（共同申請）」

実施時期 7月下旬

事業費 1,294,000 円

近隣町会で地域一丸となり子どもねぶたを運行しました。共同で活動を行うことで、地域内の交流が図られました。

■荒川二区町会

「荒川二区町会ねぶた祭り事業」

実施時期 7月下旬

事業費 117,000 円

町会最大のイベント「ねぶた祭り町内運行」を実施しました。3台のねぶたが出陣し、町内を練り歩きました。地域住民、世代間の交流が深まりました。



活動事例

29

活動団体

■ 筒井南町会

南部第7区
世帯数 340 世帯

■ 桜川団地町会

南部第10区
世帯数 1,300 世帯

■ 油川ねぶた祭り 実行委員会

十三森町会

北部第1区
世帯数 213 世帯

野木和町会

北部第1区
世帯数 117 世帯

■ 清水町会

北部第2区
世帯数 139 世帯

ねぶた・芸術・文化活動

■ 筒井南町会

「筒井南町会夏祭り事業」

実施時期 8月上旬
事業費 500,000 円

夏祭りで、町内ねぶた運行を行いました。運行が始まり、囃子が聞こえてくると、外に出て観る人や、一緒に跳ねる人も多く、大いに盛り上がりました。



■ 桜川団地町会

「子どもねぶた運行」

実施時期 8月下旬
事業費 540,000 円



子どもねぶたを運行しました。ねぶた囃子の練習会も開催し、運行当日も多くの人たちが参加してくれました。親睦が深まり、町内が活性化されました。

■ 油川ねぶた祭り実行委員会

「油川ねぶた祭り」

実施時期 7月下旬
事業費 683,000 円

地域ねぶた2台と、地域の生徒児童が作った約150体の金魚ねぶたが合同運行しました。地域の宝であるねぶたの素晴らしさを伝えることができました。



■ 清水町会

「清水町会ねぶた運行事業」

実施時期 5月中旬～8月中旬
事業費 353,000 円



運行を盛り上げるために、ねぶた囃子練習会も定期的に行いました。運行当日も多くの方が参加し、町会住民及び近隣住民の交流が深まりました。

活動事例

30

活動団体

■ 曙町町会

南部第3区
世帯数 123 世帯

■ 松原町会

中部第1区
世帯数 1,030 世帯

ねぶた・芸術・文化活動

■ 曙町町会

「『金魚ねぶた灯籠』 づくり～手作りの灯りで町を明るく～」

実施時期 11月下旬～12月上旬

事業費 73,000 円

金魚ねぶた灯籠づくり会を開催しました。参加者それぞれの個性ある金魚ねぶた灯籠ができました。町会員が親睦を深めるきっかけとなり、今後、防災時等の助け合いも可能になると感じています。



■ 松原町会

「松原町会第41回文化祭」

実施時期 10月中旬

事業費 290,000 円

中央市民センターにて、文化祭を行いました。継続して開催されることにより、松原町民の伝統文化が守られ、町会員同士の親睦も深まりました。



活動団体

■ 荒川地域を考える会

参画団体

- ・町会
- ・荒川地区社会福祉協議会
- ・荒川地区民生委員児童委員協議会
- ・荒川小PTA
- ・荒川中PTA
- ・荒川市民センター

荒川地域を考える会

※荒川地域を考える会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「荒川健康づくり事業」

実施時期 4月上旬～3月下旬

「地域健康づくり」をテーマに、健康づくりのための様々なイベントや講座を行いました。7月には健康ウォーキングを実施し、荒川市民センターをスタートして、荒川河川敷公園、ハツ役方面などの予定のコースを往復しました。20人が参加し、楽しみながら体力づくりをすることができました。また、年間を通じて、運動講座、ロコモ体操講座及び食生活改善講座を開催し、健康維持に効果のある生活習慣等について学びました。

これらの年間を通じた地域住民の健康づくり事業により、健康意識の向上と体力増強を行うことができました。



「河川敷公園・花壇環境整備」

実施時期 5月下旬～6月上旬

荒川沿いにある河川敷公園「じゃっこあらかわ広場」や、荒川市民センター前の花壇の整備を行いました。

5月下旬に草刈りや清掃を行い、6月上旬には、綺麗になった花壇に花を植え、荒川の景観の美しさを堪能できるように心を配りました。

環境を整備することで、より過ごしやすく気持ちのよい場所となり、地域住民の交流の促進を図ることができました。

荒川地域を考える会

活動紹介

「クリーンロード作戦」

実施時期 5月中旬

荒川市民センター周辺の道路のゴミ拾い活動を行いました。

地域住民20人が参加して、地域の歩道等をきれいにし、住みやすい環境を整えることができました。



「食育事業」

実施時期 11月下旬

地域の食育推進のため、荒川市民センター前の「ちっちゃん農園」で子どもたちが収穫したジャガイモやサツマイモを、地域のみなさんが調理し、子どもたちと一緒に試食しました。

きな粉をまぶして自然な甘味をつけたフライドポテトやいも餅は、子どもたちに大好評で、地域のみなさんと一緒に自然の恵みを満喫することができました。

収穫体験とともに実際に収穫したものを味わうことで、子どもたちにわかりやすく効果的な食育ができました。

活動団体

■ 油川コミュニティ協議会

参画団体

- ・町会
- ・油川地区民生委員児童委員協議会
- ・油川小PTA
- ・野木和保育園
- ・元気町あぶらかわ商店会
- ・サークル虹の会
- ・油川観光協会

油川コミュニティ協議会

※油川コミュニティ協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「野木和公園枝拾い」

実施時期 4月中旬

今年度も野木和公園の枝拾いを行いました。油川中学校、青森北高校の生徒の皆さんなど、約140名の皆さんが参加してくださいました。

天気もよく、多くの枝を拾い集め、野木和公園内がきれいになり、よりあずましく暮らせる町づくりに繋がりました。



「青森四国八十八ヶ所霊場巡り」

実施時期 7月上旬

毎年恒例の「青森四国八十八ヶ所霊場巡り」を実施しました。

午前中は、雨が降ったり止んだり、最後まで巡れるか不安もありましたが、午後には晴れ間が見え、スタートから約4時間で、八十八ヶ所全てを巡りることができました。活動を通じて、地域の歴史を伝えることができました。



「油川みんなの盆踊り」

実施時期 8月中旬

油川市民センター駐車場で、盆踊りを開催しました。今年は、油川地域で盆踊りを実施する町会がなく、地域唯一の盆踊りとなりました。

初の試みとして、やぐらに人が乗れるようにしました。参加した皆さんは、夢中になって踊り、夏の風物詩である盆踊りを楽しんでいました。



油川コミュニティ協議会

「健康ウォーキング」

実施時期 9月下旬

今年も野木和公園を1周する健康ウォーキングを開催しました。当日の天気は晴れで、湖に浮かぶ蓮の花など、公園内にある様々な植物を見ながら、参加者同士で会話を楽しみ歩きました。途中で休憩を入れながら、1時間ほどで野木和公園を1周しました。



「『三世代交流餅つき大会』に協力」

実施時期 11月下旬

三世代交流餅つき大会を開催しました。子どもからお年寄りまで、多くの地域の方が来場され、会場は賑わっていました。つきたてのお餅を食べ「美味しいね」「あったかくてもちもち」などの声が聞こえ、会場は地域の皆さんの笑顔で溢れ、多世代の交流を推進することができました。



「油川除排雪支援隊壮行式及び、防災訓練」

実施時期 12月下旬

初めに油川除排雪支援隊壮行式が、開催され、決意表明と除排雪計画を説明しました。次に、市危機管理課による防災についての講和を聞きました。避難所の備蓄品の確認をしたり、非常食を実際に試食したりし、地域の皆さんの防災意識の向上に繋がりました。



活動事例

33

活動団体

■ あんずましい三内地域の会

参画団体

- ・町会
- ・三内地区社会福祉協議会
- ・三内地区民生委員児童委員協議会
- ・三内小PTA
- ・三内西小PTA
- ・三内中PTA
- ・三内小子供会
- ・三内丸山子ども会育成会
- ・三内西小おやじの会
- ・三内学区健全育成協議会
- ・三内丸山応援隊
- ・雪国懇談会
- ・三中会

あんずましい三内地域の会

※あんずましい三内地域の会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「健康体操教室」

実施時期 4月下旬～3月下旬

地域の皆さんの運動不足を解消しつつ、楽しみながら健康づくりを目指す「健康体操教室」を実施しました。毎回およそ30名が参加しており、継続的な参加によって体力の向上や地域の交流の場として好評を博しています。



「盆踊り教室」

実施時期 8月上旬～8月中旬

「宵宮や盆踊りに行っても踊りがわからない」声が多く寄せられたため、「盆踊り教室」を初めて実施しました。色んな曲の振り付けを習い、近隣町会で開催予定の盆踊りに向けて、皆さん楽しみながら踊っていました。

「オータムクリーン大作戦」

実施時期 9月上旬

三内中学校周辺地域をメインとしたクリーン大作戦を実施しました。地域住民や、三内中学校の生徒の皆さんにご協力していただき、草刈りやゴミ拾いを分担して行いました。清掃活動を行うことで、三内地域の景観美化の向上が図られました。



あんずましい三内地域の会

「ボッチャ大会」

実施時期 10月下旬

「ボッチャ大会」を、初めて開催しました。ボッチャとは、パラリンピック種目にも取り上げられているスポーツです。

当日は、参加者がチームに分かれて試合を行いました。切磋琢磨しながら戦い、楽しく体を動かすことで、地域住民の健康づくりに繋がりました。



「おんがくさい」

実施時期 11月中旬



三内中学校区3校の児童生徒の皆さんが、合唱や合奏、表現など、趣向を凝らした音楽を発表してくれました。

ゲストには、「五所川原第一高等学校 津軽三味線部」の皆さんをお招きし、迫力ある生演奏を披露いただきました。多くの地域の皆さんがさまざまな音楽を楽しみ、小中学生との地域交流のきっかけとなる素敵な「おんがくさい」となりました。

「防災訓練事業」

実施時期 2月下旬

市危機管理課による防災についての講話を聞き、その後、簡易トイレの作り方や、避難時に使用する簡易テントの組み立てを体験しました。防災に関する知識も大切ですが、日々自ら考え、意識することが大切だということを学びました。



活動団体

■ 幸畑団地地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・幸畑地区社会福祉協議会
- ・幸畑地区民生委員児童委員協議会
- ・幸畑福祉館管理運営協議会
- ・交通安全協会幸畑支部
- ・地区防犯協会幸畑支部
- ・青森大学
- ・青森幸畑郵便局
- ・幸伸保育園
 - ・中央文化保育園
- ・若手住民グループ
- ・地域福祉事業所
- ・地域企業

幸畑団地地区まちづくり協議会

※幸畑団地地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「幸畑ヒルズ夏フェス2024」

実施時期 7月中旬

青森大学を会場に、幸畑ヒルズ夏フェス2024を開催しました。青森ねぶた跳人・囃子体験や、大学生によるスマホワークショップ、健康チェックコーナーなど、老若男女が楽しめるイベントが用意され、地区内外から多くの子ども達や家族連れで賑わい、交流を促進しました。



「幸畑ヒルズねぶた祭り」

実施時期 8月中旬

幸畑ヒルズねぶた祭を開催しました。地域の子もたちが多数集まり、他団体からもたくさんの応援隊が参加するなど、賑わい溢れる運行となりました。参加者は声が枯れるまでラッセラーと叫び、沿道の観客の声援に응えてねぶたを回したり、一緒に跳ねたりして地域の活性化に寄与しました。



「幸畑ヒルズ文化祭」

実施時期 9月下旬

幸畑福祉館を会場に、毎年恒例の幸畑ヒルズ文化祭を行いました。

会場には、地域のみなさんの作品や、創立10周年となるまちづくり協議会の活動、幸畑地域の歴史文化が展示され、地域を深く知り、愛着と誇りを持つ機会となりました。

訪れた人々は、作品を熱心に観覧した後、地域のみなさんと親交を深め、楽しい時間を過ごしました。



幸畑団地地区まちづくり協議会

「幸畑ヒルズオータムフェスト」

実施時期 11月中旬

子ども達の体験型企画を中心としたイベントを開催しました。スライム作り、トイドローン操縦、健康チェック、綿あめ・ポップコーン作りなどの体験コーナーの他、トヨタ自動車㈱プロボノ企画チームとして提携して行うミニ四駆コーナーも設置されました。朝から多くの家族連れや子供たちで賑わい、イベントを通じて地域の交流が深まりました。



「幸畑ヒルズにサンタクロースがやって来た」

実施時期 12月下旬

依頼のあった各家庭をサンタクロースが訪問し、事前に保護者から預かったプレゼントを子ども達に渡す活動を行いました。2日間で約25軒のファミリーを訪問し、大歓迎されました。子どもたちにも「来年もまた来てね」と大変喜んでいただきました。



「地域ボランティア除雪活動」

実施時期 12月上旬～3月下旬

地域住民の生活において重要である通勤通学路や、公園や花壇前の歩道、バス停4か所、車道から歩道への寄せ雪、クリーンボックスの周りなどを除雪しました。今冬は豪雪により、朝4時過ぎから7時近くまで休むことなく除雪を行い、地域住民が危険や支障なく生活できるように配慮しました。



活動団体

■ 横内地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・横内地区社会福祉協議会
- ・交通安全協会横内支部
- ・地区防犯協会横内支部
- ・青森消防団横内分団
- ・横内市民センター管理運営協議会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・株式会社 鹿内組
- ・青森県防災士会青森支部
- ・青森中央学院大学
- ・青森中央短期大学

横内地区まちづくり協議会

※横内地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「『子ども&みんなの食堂SDGs』に協力」

実施時期 7月中旬

青森中央短期大学が実施した「子ども&みんなの食堂SDGs」に協力しました。地域の子供たちや高齢者、大学生、大学卒業生など36人が参加し、みんなで調理しながら世代間交流を深めました。

フードロス削減に着目して専攻科学生が考案したメニューを含めた全4種類の料理を作りました。子どもたちは自分で作った料理をいただき、「楽しかった」「おいしかった」「また参加したい」などと感想を述べていました。



「横内地区合同防災訓練」

実施時期 9月下旬

横内地区合同防災訓練を実施しました。今年は全国的に大きな災害が発生していることから、地域住民の防災意識も高く、例年を上回る約200人が訓練に参加しました。訓練では、火災を想定した避難誘導や段ボールベッドを使った避難所設置訓練、ダミー人形を使った心肺蘇生法のほか、数年ぶりとなる炊き出し訓練などが行われました。

この訓練により、災害時における知識がさらに深まり、地域住民の共助の意識を養うことができました。

横内地区まちづくり協議会

活動紹介

「『横内秋ねぶた』運行」

実施時期 9月下旬

横内地区の秋の風物詩「横内秋ねぶた」を開催しました。

年々減少している地域ねぶたを守ろうと、ねぶたを運行している地域同士の連携が強まり、今年は近隣の幸畑地区や荒川地区などからねぶたや台車、太鼓などの支援がありました。特別ゲストとして今別町の「今別大川平荒馬保存会」も参加し、演舞を披露しました。運行コースには大勢の人たちが集まり、5台のねぶたと跳人の乱舞、さらに勇壮な今別町の荒馬を楽しみ、地域内外の交流が深まりました。



「『横内市民センターまつり2024』に協力」

実施時期 11月上旬

「横内市民センターまつり2024」に協力しました。市民センターには楽しみにしていた地域住民が長蛇の列をなし、賑わいあふれるまつりとなりました。

会場では芸能発表やゲーム、模擬店、作品展示などの催しを行い、交流の活性化を図ったほか、協議会メンバーの芙蓉会のみなさんが健康測定コーナーを設け、健康状態の測定結果から日常生活のアドバイスをを行い、地域の人々の健康意識を高めました。



活動事例

36

活動団体

■ 新城地域づくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・老人クラブ
- ・共同募金会新城分会
- ・新城地区連合婦人会
- ・交通安全協会新城支部
- ・地区防犯協会新城支部
- ・西部地区文化団体協議会
- ・青森消防団新城分団
- ・新城商工振興会
- ・新城川をきれいにする会
- ・地区社会福祉協議会
- ・新城地域づくり懇話会
- ・地区民生委員児童委員協議会
- ・新城中央小 PTA
- ・新城中 PTA
- ・新城川の環境整備を促進する会
- ・日赤新城分会

新城地域づくり協議会

※新城地域づくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「新城川への鯉のぼり掲揚」

実施時期 4月中旬

今年も新城川（新城駅前バス停付近）に鯉のぼりを掲揚しました。

新城地域の春の恒例行事となっている鯉のぼりの掲揚は、美しいまちの風景を未来に残す取組として今後も継続していきます。



「クリスマスツリー・イルミネーション点灯式」

実施時期 11月下旬

美しいまちの風景を未来に残す取組として、今年もクリスマスツリー・イルミネーション点灯式を行いました。約一か月の期間、新城地域の活性化と冬期間における交通安全を祈願して、西部市民センター前に設置します。

点灯式では子どもたちによるハンドベルの演奏が行われ、会場を盛り上げてくれました。



新城地域づくり協議会

活動紹介

「雪を楽しむつどい」

実施時期 2月上旬

今年も西部市民センター前で「雪を楽しむつどい」を開催しました。

地域の町会関係者をはじめ、子ども会とその保護者のかたなど75名が参加し、多世代間での交流を深めながら、大型灯ろう4基と穴灯ろうを多数設置しました。

大型寒波に備え、3日間のみを設置となりましたが、夜になるとキャンドルの灯りがまちを美しく照らしてくれました。



「高齢者向けレクスポーツ研修会」

実施時期 3月中旬

高齢者が不安なく暮らせるまちづくりを進めるため、西部市民センターで高齢者向けレクスポーツ研修会を実施しました。

身近な道具を使った軽い運動と脳トレを合わせたゲームを3種類行い、参加者20名は、点数に一喜一憂しながら楽しんでいました。

活動事例

37

活動団体

■ 浅虫まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・浅虫温泉観光協会
- ・東中学校区学校運営協議会
- ・浅虫温泉旅館組合
- ・軽費老人ホーム和幸園
- ・浅虫長寿会
- ・青森市立東中学校
- ・浅虫まちづくり応援団がっちゃんこ
- ・萤火醸造
- ・弘前大学
- ・青森公立大学
- ・浅虫温泉事業協同組合

浅虫まちづくり協議会

※浅虫まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「浅虫海岸『クリーンアップ作戦』」

実施時期 6月上旬

今年度も東中学校の生徒達と一緒に浅虫海岸の清掃活動を行いました。生徒達は海洋ごみ問題について学んだ後、海岸に移動し、打ち上げられたごみを約1時間半かけて拾い集め、海岸の環境整備に取り組みました。



「まち灯ろう絵付け体験」

実施時期 6月下旬

青森工業高校ねぶた部の皆さんを講師に迎え、灯ろうの絵付け体験を行いました。ねぶたと同じ工程（下絵、墨書き、ろう書き、色塗り）で制作に取組、皆さん絵付けを楽しんでいました。完成した灯ろうは、浅虫温泉駅前の足湯場に設置することで、観光地らしい景観づくりに貢献しました。



「浅虫音頭まつり」

実施時期 8月下旬

昨年度に引き続き、「浅虫音頭まつり」を開催しました。今年は、「浅虫音頭」と「津軽甚句（どだればち）」の2曲を踊りました。始める前に、会場にいる皆さんに振り付けや合いの手のレクチャーを行い、世代を問わず沢山のかたにご参加いただき、皆さん楽しく踊りました。



浅虫まちづくり協議会

「浅虫の和」

実施時期 10月下旬

青森公立大学のイノベーターズサークルが主催する「浅虫の和」に協力しました。ループ組紐やお琴、茶道など7つの和文化体験ができ、参加されたかたは講師の先生や公立大のスタッフのかたから教わりながら和文化に触れ、皆さん思い思いに楽しんでいました。



「クリスマスマルシェ」

実施時期 12月下旬

道の駅ゆ～さ浅虫を会場に、クリスマスマルシェを開催しました。青森中央短期大学附属第三幼稚園の園児たちによるダンスの披露をはじめ、浅虫琴の会や町会軽音部による演奏や、浅虫海洋生物学教育研究センターによる海の生物の展示が行われました。その他、地元飲食店で使用し終わった空き瓶を活用したクリスマス飾りの作製やループ組紐を体験できるコーナーが設けられ、家族連れや子ども達で賑わいました。地域の方々と交流しながら、楽しいひと時を過ごしていました。

活動事例

38

活動団体

■ おおの地域まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・大野地区社会福祉協議会
- ・大野地区民生委員児童委員協議会
- ・大野市民センターまつり実行委員会
- ・青森市消防団大野分団
- ・防犯みなみ中央支部
- ・青森市おおの地域包括支援センター
- ・交通安全協会大野支部
- ・青森保健生活協同組合
- ・あおもり協立病院
- ・大野あけぼの薬局

おおの地域まちづくり協議会

※おおの地域まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「ホタル観察会」

実施時期 6月下旬

青森県立鷹学校の生徒のみなさんとホタル観察会を行いました。会場の細越ホタルの里は、地域住民のみなさんが日頃から里山の草刈りや清掃活動を行い、ホタルの住む環境を守り続けています。淡い光を放ちながら飛び交うホタルを観察することで、地域の自然環境を大切にする心を育むことができました。



「地区連合町会防災訓練に協力」

実施時期 8月下旬

甲田中学校で実施した南部8区連合町会自主防災訓練にまちづくり協議会も協力しました。

会場では避難者受付訓練、段ボールベット組立体験のほか、AED体験や水消火器体験、起震車体験、毛布を使った担架による救助体験などを行い、地域住民や中学生のみなさんが実際に体験することで、万が一の災害に備えて、防災意識を高めることができました。

おおの地域まちづくり協議会

「農業体験事業」

実施時期 8月中旬～11月上旬

今年も、休耕地を利用したまちなか農業体験として、8月と10月に地域のみなさんでジャガイモと大根を、10月に泉川保育園と若芽保育園の園児のみなさんでサツマイモ収穫を行いました。土と触れ合い、収穫体験を通して野菜のでき方を学ぶことで、農業が盛んである地域の魅力を伝えることができました。



「三世代交流もちつき大会」

実施時期 1月上旬

毎年恒例となっているもちつき大会を大野市民センターで行いました。前日夜から大雪が降りましたが、当日は元気な子どもたちが多数参加し、地域の大人と一緒に臼と杵を使ってもちつきをしました。会場では、すぐり回しやモルック体験、コマづくりコーナー、映写会が行われ、大人と子供が一緒に遊びや昔ながらの餅つきを楽しみ、世代を超えた交流を深めました。

活動団体

■ 原別地域まちづくりを進める会

参画団体

- ・町会
- ・原別地区社会福祉協議会
- ・原別地区民生委員児童委員協議会
- ・原別小PTA
- ・東中後援会
- ・地区連合農事振興会
- ・原別地区安全協会
- ・東部市民センター管理運営協議会
- ・原別郵便局
- ・八幡神社

原別地域まちづくりを進める会

※原別地域まちづくりを進める会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「クリーン作戦」

実施時期 5月中旬

東中学校の生徒と一緒に、原別地域の清掃活動を行いました。煙草の吸い殻やお菓子の袋、ペットボトルなどが多く捨てられていました。活動を通して、住民の皆さんが環境への美化意識を高く持つことができると感じました。

「第11回 東中学校避難所運営訓練」

実施時期 6月下旬

東中学校や近隣の小学校、消防団、防災士会の皆さんが参加し、毎年恒例の避難場運営訓練を実施しました。今回は青森工業高校の生徒もお手伝いしてくださいました。

高齢化が進む中、災害時には、重いものを運ぶ時や避難所の設営などにおいて、学生であっても地域の大きな力になるということを学びました。

今後も「誰一人取り残さない避難」の実現に向け、学生を中心とした防災教育を継続していきます。



「介護予防ヨガ教室」

実施時期 2月上旬

今冬は積雪が多く、自宅にこもりがちだったという参加者が多くみられました。今回の活動は、地域住民にとって久しぶりに身体を動かす貴重な機会となりました。



活動事例

40

活動団体

■ 妙見まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・妙見地区社会福祉協議会
- ・妙見地区民生委員児童委員協議会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・青森モータースクール
- ・おおぼし保育園
- ・ワイズパーク青森センター店

妙見まちづくり協議会

※妙見まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「交通安全のぼり旗の設置」

実施時期 6月下旬

交通安全を呼びかけるのぼり旗のデザインを一新し、目につきやすい鮮やかなグリーンへ変更しました。付近ではスピードを出している車の通りが多く、高齢者がゆっくりと横断歩道を渡ることもあるため、こうした啓発活動を通して、事故のない安全なまちづくりを進めてまいります。



「野点（のだて）お茶会」

実施時期 7月上旬

参加した皆さんで、野点の作法やご用意いただいたお茶の原産地等を学びながら、終始和やかな雰囲気でお茶やお菓子を楽しみました。中には年1回開催のこの行事を心待ちにしていたというかたもあり、地域の繋がりや行事への関心の高まりを感じました。



「金魚ねぶた制作会」

実施時期 7月下旬

金魚ねぶたの制作会を開催しました。参加した子どもたちは色塗りや目の形など、それぞれオリジナルの金魚ねぶたを作り、楽しんでいました。多様な世代が共同作業を通じて交流を深めながら、地域の伝統を学ぶ機会が得ることができました。



活動事例

41

活動団体

■ 高田地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・高田地区地区社会福祉協議会
- ・高田地区民生委員児童委員協議会
- ・高田獅子踊保存会
- ・高田小 PTA
- ・青森わの會
- ・青森ねぶた跳人衆団 跳龍會

高田地区まちづくり協議会

※高田地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「高田地区ねぶた運行・炎浄」

実施時期 6月下旬

今年で8回目を迎える高田ねぶたが、昼の部、夜の部の2回に分けて地区内を練り歩き、その後小牧野館でねぶた炎浄を行いました。

ねぶた制作にはたくさんの地域の子供たちが紙貼りに参加して、今年も立派なねぶたができました。子供たちがまつりの準備段階から関わり、当日も囃子や跳人として参加することで、地域ねぶたの継承が図られ、地域の絆が深まりました。



「凧作り・凧あげ会」

実施時期 10月中旬

高田教育福祉センターで凧作り・凧あげ会を実施しました。

和紙に龍の字を描き、色付け、竹骨付け、糸と尻尾をつけて、高田中学校跡地で完成した凧の凧あげをしました。凧は縁起物や昔からの遊びとして親しまれており、親子連れなど幅広い年代の参加者が集まり凧を一から制作することで、地域の伝統文化を伝えることができました。

活動事例

42

活動団体

■ 青森県第9区 いきいきまちづくり 協議会

参画団体

- ・町会
- ・東部地区社会福祉協議会
- ・東部地区民生委員児童委員協議会
- ・東部沿岸地域防災訓練実行委員会

青森県第9区いきいき まちづくり協議会

※青森県第9区いきいきまちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「港町町会ねぶた運行への協力」

実施時期 7月下旬

港町町会が行うねぶたの運行への協力を行いました。当協議会としても港町ねぶたを盛り上げようとチラシを作成、回覧しました。

地域ねぶたと、子どもねぶたの2台が出陣し、運行しました。囃子方、跳人、化人など、多くの人々が運行に参加しました。沿道には、ねぶた囃子や、「ラッセラー！」という掛け声を聞きつけ見に来ていた人が大勢いました。地域ねぶたの活性化に寄与し、伝統継承にも繋がりました。



「ボランティア感謝の集い」

実施時期 9月上旬

日頃ボランティア活動にご協力いただいている地域のみなさんへ感謝を伝える「ボランティア感謝の集い」を初めて実施しました。

合浦小学校、浪打中学校の児童生徒による地域連携協働活動の発表を聞き、ボランティア活動の大切さを学びました。港町ねぶたの太鼓・囃子も披露していただき、会場を盛り上げてくれました。

当協議会は、「あなたと私 こどもたちの参加」をテーマに、これからも地域と小中学校が連携・協働しながら「いきいきまちづくり」を進めていきます。

活動事例

43

活動団体

■ なみおか未来創造会議

参画団体

- ・町内会
- ・浪岡地区老人クラブ連合会
- ・浪岡連合婦人会
- ・浪岡地区スポーツ振興協議会
- ・浪岡消防団
- ・浪岡商工会
- ・浪岡商協
- ・浪岡経営者会
- ・浪岡観光協会
- ・浪岡地区社会福祉協議会
- ・浪岡地区民生委員児童委員協議会
- ・浪岡地区PTA連絡協議会
- ・浪岡保育協議会
- ・浪岡地区子ども会育成連絡協議会
- ・母親クラブ
- ・株式会社アップルヒル
- ・NPO法人 婆婆羅凡人舎
- ・青森農業協同組合

なみおか未来創造会議

※なみおか未来創造会議は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「浪岡シビックプライド醸成事業」

実施時期 2月上旬

協議会会員を対象に「浪岡に住む価値」についてアンケートを実施しました。また、浪岡中学校生徒を対象とした「浪岡の未来を考えるためのアンケート」を実施し、子ども目線からの地域の魅力や課題について再認識することができ、改めて考える機会となりました。

2つのアンケート結果を合わせてチラシ及び冊子にまとめ、住民に配布することで、浪岡に住む価値についての意識醸成を図ることができました。



「情報発信事業」

実施時期 3月下旬

ホームページでは、なみおか未来創造会議の活動内容や、浪岡地域の情報、イベント開催予定などを掲載し紹介しました。情報発信事業として、地域の魅力を内外にPRすることができました。今後も、引き続き見やすいホームページ作りに取り組んでいきます。

URL <https://namioka-mirai.net>

活動事例

44

活動団体

■ 堤川西地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・浦町中学校
- ・堤小学校
- ・菟町小学校
- ・浦町中学校 PTA
- ・堤小学校 PTA
- ・菟町小学校 PTA
- ・沼田商店
- ・生協あじさい館
- ・ユニバース青柳店

堤川西地区まちづくり協議会

※堤川西地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「地域夏祭り大会への協力」

実施時期 8月中旬

昨年まで松原町会が単独で行っていた「地域夏祭り大会」を、今年は堤川西地区まちづくり協議会が協働で開催しました。

当協議会ではポスターやチラシの作成、イベントの広報活動を行い、より多くの地域住民の参加を促しました。その結果、堤川西地区の住民同士の交流が生まれ、住みよいまちづくりへの貢献につながりました。



「青森市歴史散策ツアー」

実施時期 9月下旬

地域に隠れた歴史を多くの人に知ってもらうべく、旧町名標柱を巡るツアーを開催しました。当日はあいにくの強い雨となりましたが、近隣の小中学生や住民約100名が参加し、スマートフォンを片手に町内を歩き回りました。普段何気なく歩いている道にも知られざる歴史があることに気付く機会となり、楽しみながら地域への関心と愛着を深めることにつながりました。

補助制度について

【地域コミュニティ活性化事業補助金】

町(内)会が自主的に企画・運営する地域コミュニティの活性化につながる事業に要する経費を対象に補助します。(※対象となる事業は、一町(内)会につき一事業)

◆補助金の概要

- ・補助率 1/2以内(千円未満切捨)
- ・補助限度額 単一町(内)会 ⇒ 15万円
複数町(内)会 ⇒ 2町(内)会 30万円、3町(内)会 40万円、
4町(内)会以上 50万円

【まちづくり構想推進事業補助金】

まちづくり協議会が行う地域計画の策定や、地域計画に掲げる事業の実施に要する経費を対象に補助します。

◆まちづくり協議会とは

地区連合町会のエリアを活動範囲の基本とし、地域の課題解決や連携強化等を目的に町(内)会や地域の市民活動団体、地域住民等の複数の団体・個人により組織され、市の認定を受けたコミュニティです。

◆補助額

①地域計画策定事業

- ・地域計画の策定を行う事業 補助率10/10 上限額10万円

②特色あるまちづくり事業

(1)均等割	25万円		
(2)町(内)会割	申請者の活動区域内にある全ての町(内)会のうち、申請者の構成団体である町(内)会の割合で次のとおり		
	2/3以上		15万円
	1/3以上2/3未満		10万円
	1/3未満		5万円
(3)世帯割	町(内)会加入1世帯につき20円		

③地域づくり協働事業

- ・特色あるまちづくり事業のみでは解決できない地域課題を解決するために実施する事業で、緊急性や必要性等特別な事由が認められるもの
補助率1/2 上限額50万円

青森市民歌「大きな朝に」

明けてくる 大きな朝に 出会う わたしたち
あの海から 山の尾根から 吹きわたる風に
季節をつむいで はるばると 広やかに
いのちの道 つづくふるさと 青森市

伝え聞く かなたの人を 偲（しの）べば 水さやか
刻（とき）を拓（ひら）き はなやぐ街で
冬の日のおもいを 春へと重ねて 花々に 咲きつなぎ
集う息吹き 燃えるふるさと 青森市

新しい夢 はぐくみながら 心ゆるやかに寄りそう
わたしのふるさと 青森市
わたしのふるさと 青森市

（平成17年12月26日制定）

青森市地域コミュニティ活動事例集

発行：青森市 市民部 市民協働推進課

〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号

TEL 017-734-5231

FAX 017-734-5232

作成：令和7年7月



青森市民憲章

わたくしたちは、青い空、青い海、青い森にいだかれ、悠久の歴史と香り高い文化と伝統に満ちた青森市の市民です。

わたくしたちは、郷土あおもりを心から愛し、夢と希望にあふれたしあわせなまちとするためこの憲章を定めます。

- 1 自然をたいせつにし
美しいまちにしましょう
- 1 元気に働き
活気のある豊かなまちにしましょう
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちにしましょう
- 1 笑顔でふれあい
明るく平和なまちにしましょう
- 1 楽しく学び
いきがいを感じるまちにしましょう

平成 17 年 4 月 27 日制定



市の木
【あおもりとどまつ】



市の花
【はまなすの花】



市の鳥
【ふくろう】



市の昆虫
【ホタル】